



Amazon認証トークン取得方法

# Amazon認証トークン発行手順①

弊社システムを利用するにあたり、Amazon認証トークンを取得する必要があります。

<https://sellercentral.amazon.co.jp/gp/mws/registration/register.html>

上記URLにアクセスして頂き、「出品者ID」、「マーケットプレイスID」、「MWS認証トークン」を取得してください。

①下のページに遷移しますので、セラーセントラルのログイン情報を入力の上、サインインしてください。

amazon seller central  
japan

アカウントにサインインする

Eメールまたは携帯番号: sales@w-takumi.com

パスワード: \*\*\*\*\*

**サインインしてください。**

[パスワードをお忘れですか? | ヘルプ](#)

まだ Amazon での販売を行っていませんか?  
出品者として新規登録をご希望の場合は、こちらをご覧ください

提供するソリューション

**Amazon出品サービス**  
Amazon出品(出店)サービスは、出品者様がAmazon.co.jp上で商品を販売していただくサービスです。総合オンラインストア Amazon.co.jpなら、より多くの購入者に対して販売のチャンスが広がります。  
[詳細はこちら](#)

**フルフィルメント by Amazon**  
フルフィルメント by AmazonはAmazon出品サービスご利用の出品者様の商品保管、注文処理、出荷、配送・返品に関するカスタマーサービスまでをAmazon が代行し、出品者様の販売を支援するサービスです。Amazonのフルフィルメントの知識と経験を出品者様にも提供しています。  
[詳細はこちら](#)

# Amazon認証トークン発行手順②



The screenshot shows the Amazon Seller Central interface. At the top, there is a navigation bar with the Amazon logo and the text 'amazon seller central'. To the right of the logo are several menu items: 'カタログ', '在庫', '価格', '注文', '広告', and 'ストアフロン'. Below the navigation bar, the main heading is 'ユーザー権限' (User Permissions) in orange. Underneath this heading is a sub-heading 'セラーセントラルユーザーの新規追加' (Add new Seller Central user) in a grey box. A red arrow points from this section towards the right.

ユーザー権限を求められる画面になります。  
“開発者にアクセス権を付与”をクリック。



The screenshot shows the Amazon MWS Developer Permissions page. The main heading is 'Amazon MWS 開発者権限' (Amazon MWS Developer Permissions) in orange. Below this is a sub-heading 'Amazon MWS開発者権限を使用して、アカウントにアクセスできる開発者を表示し、必要に応じてアクセスを取' (Using Amazon MWS Developer Permissions to display developers who can access the account, and access as needed). The page is divided into several sections: 'アカウント情報' (Account Information), '現在の権限' (Current Permissions), and a table of developers. The table has two columns: '開発者 ID' (Developer ID) and '開発者のニックネーム' (Developer Nickname). A red box highlights a yellow button labeled '開発者にアクセス権を付与' (Grant access to developer) at the bottom of the table. Below the table, there is a link '編集' (Edit) and a footer '1-2 / 2 件を表示' (Display 1-2 / 2 items).

## Amazon認証トークン発行手順③

amazon services

こんにちは JPSTG20150402\_WEBN (次の出品用アカウントの利用者ですか : JPSTG20150402 WEBN?)

Amazon Marketplace Web Service (Amazon MWS)

開発者氏名:

開発者ID :  例 : 1234-1234-1234 または 123412341234

次へ

開発者氏名 : shippinno

開発者アカウントID : 5259-6479-4073

上記を入力後「次へ」

## Amazon認証トークン発行手順④

amazon services

こんにちは..... (次の出品用アカウントの利用者ですか：  
shippinno@shippinno.jp?)

### Amazon Marketplace Web Service (Amazon MWS)

下の「次へ」をクリックすると、これを了承したことになり、shippinnoにAmazon出品用アカウントへのアクセス権が付与されます。

カタログ情報を送信するにあたり、すべての商品は禁止商品ではないことを誓約します。[禁止商品](#)

AmazonマーケットプレイスWebサービスを使用すると、サードパーティソリューションのプロバイダーに、Amazon出品用アカウントへのアクセス権を付与できます。サードパーティにアカウントへのアクセス権を付与した場合、その出品者は、アカウントに関連してサードパーティが行ったすべての行動に責任を負うこととなります。また、メールや電話でAmazonのユーザー名とパスワードの情報を聞かれても、たとえAmazonの担当者だと言われた場合でも、決して教えないでください。Amazon出品用アカウントへのログイン時以外に、Amazonの担当者がユーザー名とパスワードをお尋ねすることは決してありません。

また、Eメールまたは電話でAmazonの担当者であると称して情報を要求する何者に対してもAmazonで利用するユーザー名およびパスワード情報を与えないよう注意してください。出品用アカウントへのログイン時以外で、Amazonから出品者様のユーザー名とパスワードの確認を要求することはありません。

私は私の出品用アカウントに対するshippinnoの作為・不作為について完全に責任を負うことを理解し、shippinnoが私の出品用アカウントにアクセスすることを許可します。

次へ

2か所に  
チェックを入れ  
「次へ」をクリック

# Amazon認証トークン発行手順⑤

## Amazon Marketplace Web Service (Amazon MWS)

手続きが完了しました。

shippinno は今後、あなたの出品用アカウントでマーケットプレイスWebサービスにアクセスすることができます。

出品者のアカウントIDです。出品者のAmazonの出品用アカウントにアクセスするときにshippinnoが必要になります。また、[Amazon MWS 開発者権限](#)ページでは、アカウントIDの確認と、出品用アカウントへの開発者のアクセスも管理できます。

重要： アカウントIDや認証情報をメモするか、このページを印刷するまで、このページから移動しないでください。これらのアカウントIDおよび証明書はEメールでは送信されません。

次の出品用アカウントの認証情報：

出品者ID:

マーケットプレイスID:

出品者-開発者 認証情報

MWS認証トークン

「出品者ID」  
「マーケットプレイスID」  
「MWS認証トークン」  
が発行されます。

# 開発者権限について

- Amazon認証トークンが原因で弊社サービスが上手く機能しない時にご確認ください。

確認する箇所：セラーセントラルにサインイン>ユーザー権限画面>AmazonMWS開発者権限

**Amazon MWS 開発者権限**  
Amazon MWS開発者権限を使用して、アカウントにアクセスできる開発者を表示し、必要に応じてアクセスを取り消します。 [詳細はこちら](#)

アカウント情報  
出品者ID: A10APOS60JU4WN  
Developer Access Confirmation [「開発者のアクセス権の承認」が有効になっていません 有効にする](#) 

現在の権限

開発者 ID	開発者のニックネーム	権限の付与日	MWS認証トークン	アクション
5259-6479-4073 	JPSTG20150402_WEBN (出品者本人)	2015年4月3日 9時00分00秒 JST		認証情報を表示
6013-6422-2835	AFreeTool-MWS-auto-switch-fulfillment <a href="#">編集</a>	2017年1月10日 17時02分59秒 JST	表示	アクセス権の取り消し

1-2 / 2 件を表示 [10 件/ページ](#)

[開発者プロフィールを編集](#) [開発者にアクセス権を付与](#)

権限付与履歴

開発者 ID	開発者のニックネーム	アクション日	アクション
5309-0009-6144	mws support <a href="#">編集</a>	2015年9月7日 14時02分28秒 JST	アクセス権を復元

1-1 / 1 件を表示 [10 件/ページ](#)

## 《確認項目》

①開発者ID：5259-6479-4073の行をごらん下さい。(☆マーク)

②アクションの項目の表示をご確認ください。

- ・アクセス権を承認：有効期限内ですが、クリックすると有効期限がその日から1年延長される。

有効期限を無くしたい場合は、開発者のアクセス権の承認を“無効にする”をクリック。(♡マーク)

「有効にする」と表示され“無効”の状態になります。

- ・アクセス権を復元：有効期限が切れてアクセス権がない状態で、クリックするとアクセス権が復元されます。